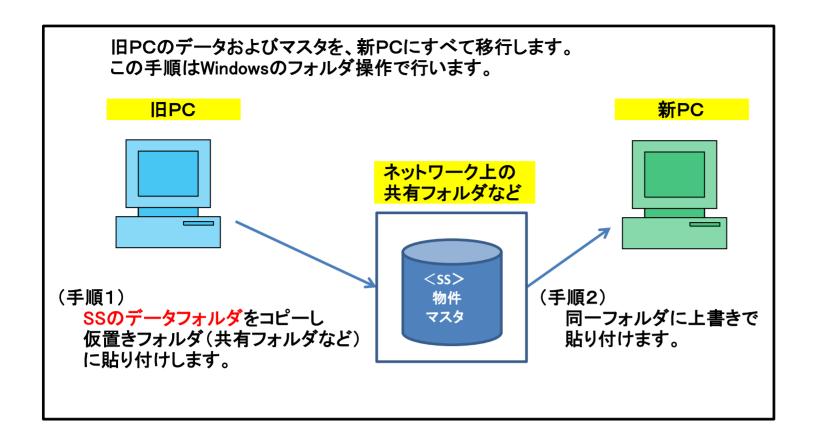
<COMPASS-SS データ移行手順書>



※ 新PCはサンプル物件のみ入った初期状態とします。 新PCで物件登録した場合は、移行後には旧PCの内容にすべて置き換わります。

新PCで物件作成した場合は、本手順移行前に物件をエクスポートしておいてください。 (物件一覧画面→ホーム→エクスポート)

(手順1) 旧PC側の操作

1-① SQL Server の停止

COMPASSは終了しておきます。

Windowsのスタートボタンをクリックし、すべてのプログラムをクリックします。

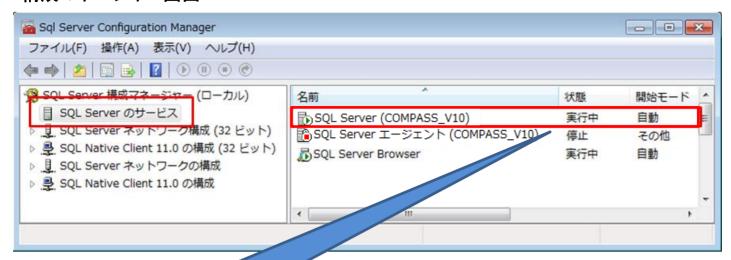




Windows10の場合は、2-①を参照。

以下の操作にて、SQL Server(COMPASS_V10) を停止します。

構成マネージャー画面



SQL Server のサービスをクリック。

SQL Server (COMPASS_V10) を右クリックし、<mark>停止</mark>をクリック。

実行中が停止に変わります。

右クリックメニュー



1-② 物件およびマスタフォルダのコピー

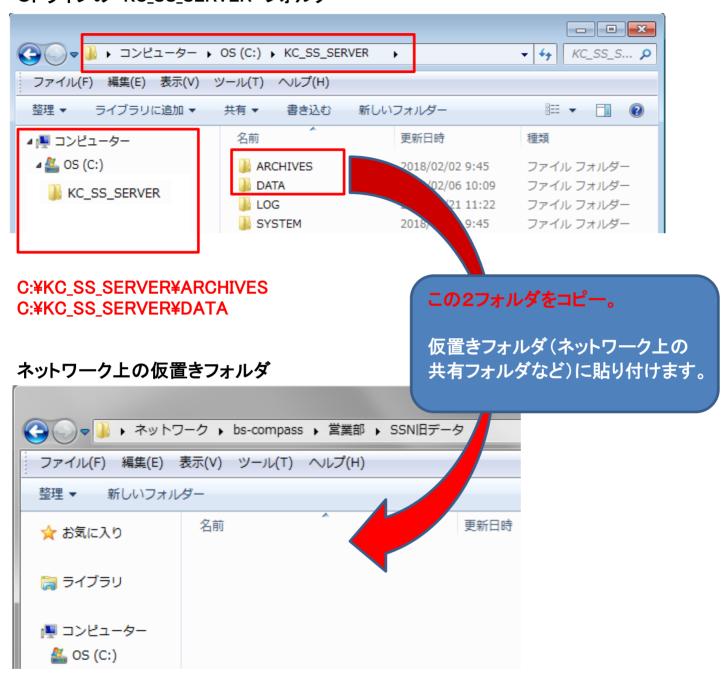
マイコンピュータやエクスプローラを起動して、Cドライブを開きます。

Cドライブの直下に、KC_SS_SERVER というフォルダがありますので、 この下に移動します。

ARCHIVES 、DATA 、LOG 、SYSTEM の4フォルダが表示されます。

ARCHIVES 、DATA の2フォルダをコピーし、 仮置きフォルダ(ネットワーク上の共有フォルダなど)に貼り付けます。 (データ保存できる外付けハードディスクでも可)

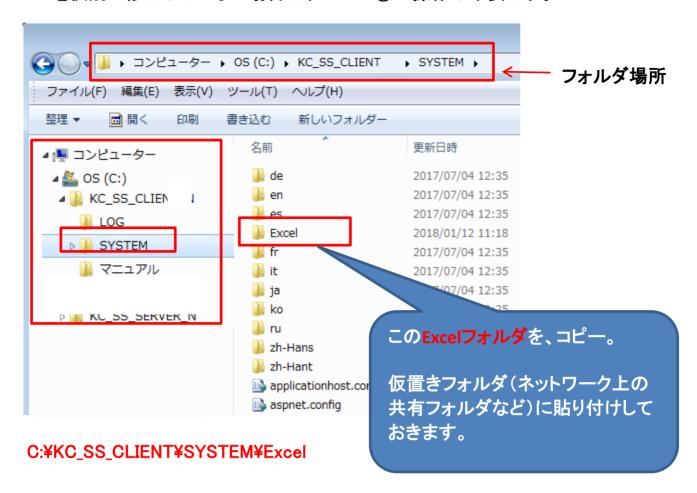
Cドライブの KC_SS_SERVER フォルダ



(登録されている物件数によりますが、コピー時間は10~30分程度)

1-③ 印刷およびEXCELフォルダのコピー

印刷用EXCELテンプレート(見積書印刷、EXCEL出力)を個別に修正していない場合は、この1-③の操作は不要です。



1-4 SQL Server の開始

1-①で停止した状態を、右クリックで実行中にします。

(手順2)新PC側の操作

2-① SQL Server の停止

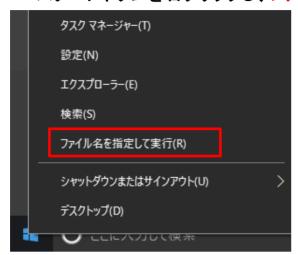
COMPASSは終了しておきます。

旧PC同様に、SQL Server 2014 構成マネージャーを起動し停止にします。

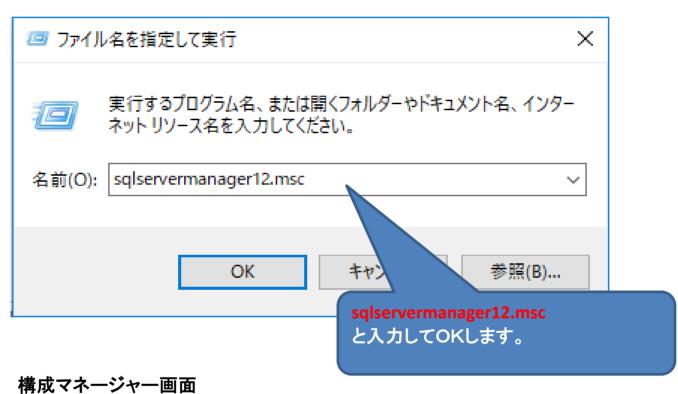
設定方法は以下の2種類があります。どちらかで操作してください。

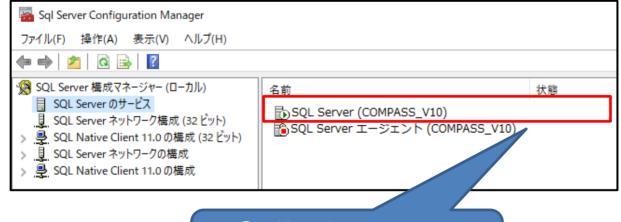
<設定方法1>

スタートボタンを右クリックし、ファイル名を指定して実行をクリックします。



Windows7の場合は、 すべてのプログラム-アクセサリ にあります。

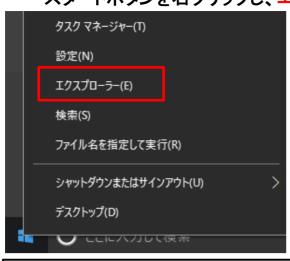


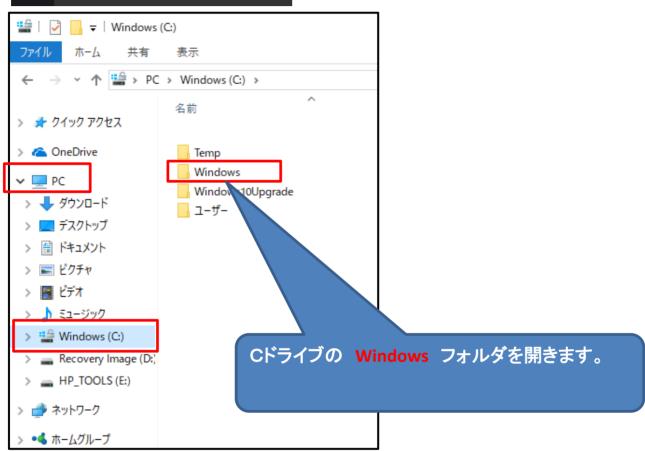


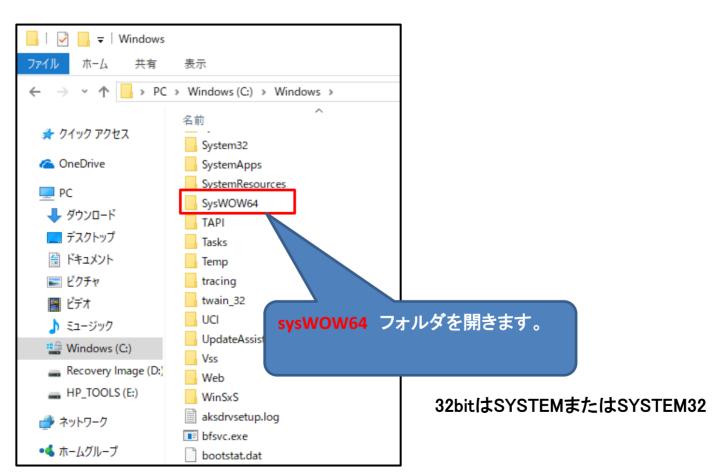
1-①同様に、右クリックで 停止にします。

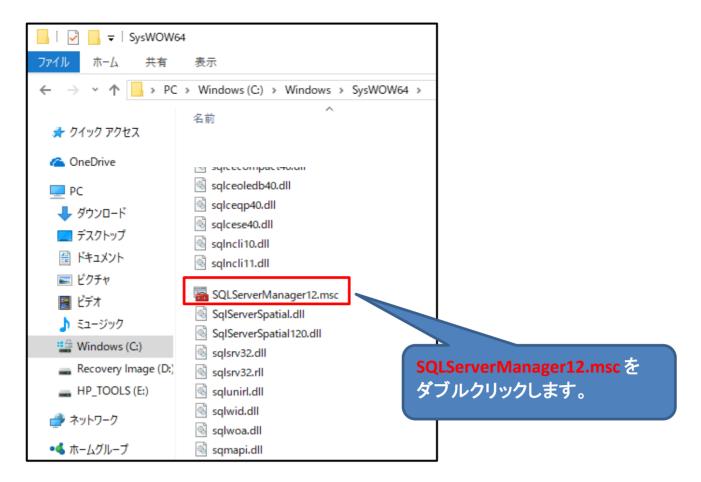
<設定方法2>

スタートボタンを右クリックし、エクスプローラをクリックします。

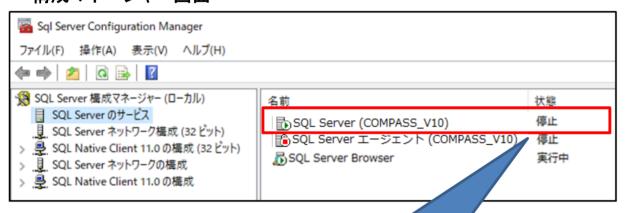








構成マネージャー画面



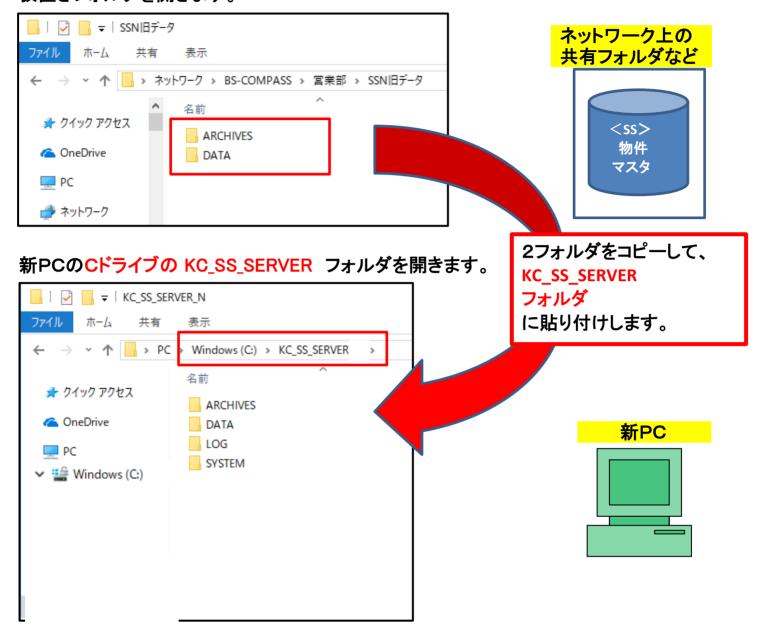
1-①同様に、右クリックで <mark>停止</mark>にします。

2-② 物件およびマスターフォルダのコピー

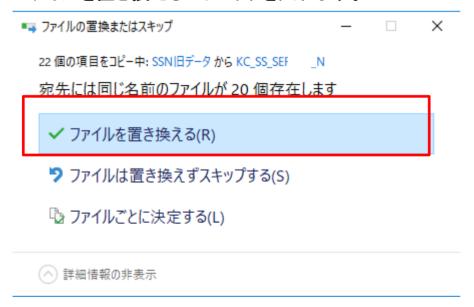
旧PCで仮置き保存したフォルダを、新PCの同じフォルダに上書きで貼り付けます。

エクスプローラなどを使用して、仮置きフォルダと新PCのフォルダを開き、 並べて表示します。

仮置きフォルダを開きます。



ファイルを置き換えるにチェックを入れます。



(重要) 上記画面は必ず表示されます。間違った場所に貼り付けると表示されません。

2-③ 印刷およびEXCELフォルダのコピー

1-③ 印刷およびEXCELフォルダのコピー にて保存したファイルを、新PCの同じフォルダに貼り付けます。

※ 1-③ の操作をしていない場合は、この操作は不要です。

2-4 SQL Server の開始

2-①で停止した状態を実行中にします。

2-⑤ COMPASS SS 修正情報を実行

ホームページよりUPDATEプログラムをダウンロードして実行してください。

クライアント

https://www.kyoei.co.jp/business/construction/download/p/dl_cmss10clt.html +--/\(\frac{1}{2}\)--/\(\fr

https://www.kyoei.co.jp/business/construction/download/p/dl_cmss10sv.html

以下画面が表示される場合は、修復を選択して次へ進めてください。(最新のアップデートを既にかけている場合にも再度実行してください。)

